

平成29年11月教育委員会定例会会議録

平成29年11月9日 開催

静岡市教育委員会

平成29年11月静岡市教育委員会定例会次第

1 日時

平成29年11月9日（木） 午後1時30分

2 場所

静岡市役所 清水庁舎 3階 第1会議室

3 日程

(1) 開会

(2) 会議録署名人の指定

(3) 教育長の報告

(4) 議事

議案第21号 静岡市教員育成指標の策定について

議案第22号 第2期静岡市教育委員会食育推進計画の策定について

議案第23号 平成29年度補正予算案について

議案第24号 教職員の人事について

(5) 報告

報告第12号 静岡市スポーツ推進審議会に対する諮問について

報告第13号 静岡市総合運動場条例他3件の一部改正について

(6) 閉会

平成 29 年 11 月教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成 29 年 11 月 9 日 (木) 午後 1 時 30 分 開会
- 2 場 所 静岡市役所 清水庁舎 3 階 第 1 会議室
- 3 出席者 教育委員 教育長 池谷 眞樹 委 員 橋本ひろ子
委 員 伊藤嘉奈子 委 員 佐野 嘉則
委 員 杉山 節雄 委 員 松村 龍夫

教育委員会事務局

教育局長	望月 久
教育統括監	望月 敬剛
教育局次長	高井 絢
教育局理事 (学校給食担当)	森下 修一
参与兼教育総務課長	秋山 健
教育総務課教育力向上政策担当課長	岡山 卓史
教職員課長	寺部 晃
教職員課厚生・給与担当課長	鈴木 寿享
教育施設課	村上 徹真
学校教育課長	川島 広己
学校教育課特別支援教育センター担当課長	鈴木 崇正
学事課長	坂井 義則
参与兼教育センター所長	瀧浪 泰
中央図書館長	堀川 仁
スポーツ振興課長	稲葉 光
教育総務課課長補佐兼総務係長	宮城島清也
教育総務課主査	澤野 倫世

4 日 程

(1) 開会

池谷教育長 ただいまから平成29年11月教育委員会定例会を開会いたします。

(2) 会議録署名人の指定

池谷教育長 本日の会議に関する会議録署名人を松村委員に指定

(3) 教育長の報告

池谷教育長 資料「11月定例会 教育長報告」により報告
ここで、ただいま報告いたしました中で、10月後半から昨日11月8日までの間、研修会への参加や学校視察を行いました。委員の皆さまから、ご参加いただいた感想などを伺いたいと思います。

橋本委員 私は、横内小学校の体育科研究会、清水有度第一小のうどっこ教室の指導の見学に参加いたしました。
横内小学校につきましては、朝の一斉運動が大変すばらしいなあと思いました。ボールを皆でつくんですけど、その音がピッと揃うんですね。全然バラバラにならなくて、同じ音が聞こえてくるということ、そして整列・行進を久しぶりに見た感じがしました。あまり、この頃の学校の指導の中で整列・行進を見ないなあ、そういうのも大事なんじゃないかなということを改めて感じました。もう一つ、こういう長いこと体育に一生懸命やっている学校の中に、ともすると、好き嫌いの二極化ができてしまう。あんまり一生懸命やるもんだから、もう運動嫌だわという子が出てきてしまう可能性も無きにしも非ずだと思いましたが、どの授業もみんな大好きで、楽しくやっているというのが、研究の積み重ねとして、非常に素晴らしいなあと感じました。
そして有度第一小のうどっこ教室、初めての肢体不自由通級指導教室ですが、ここにおいては個別指導を拝見させていただきましたが、もちろん指導が素晴らしかったわけですが、特別教育支援センターの存在意義、必要性の大きさを感じましたし、指導する先生の専門的能力を育てていかなければならないということ強く感じました。不自由のあるお子さんを育てているお母さんが、特別教育支援センターをととても頼りにして、何度も相談してアドバイスをいただくと、学校を通してあまり専門的な指導はいただけないけれども、特別教育支援センターだととても話が早いんだと言っておられました。そういう意味で、特別教育支援セ

ンターの存在意義を確認しましたので、より一層専門的に指導できる体制を充実していく必要があるなと感じました。

佐野委員

私のほうからは、有度第一小のうどっこ教室、静岡縣市町教育委員会研修会の2点についてご報告いたします。

有度第一小のうどっこ教室については、先ほど橋本委員からもお話がありましたが、通級指導ということで、保護者の送迎ということはあるんですが、先生と保護者のコミュニケーションが相当深まっている、個に対応しているなということを感じました。ただ、その個への対応というのが非常にマンパワーの必要なところで、加配で人が増えればいいんですけども、なかなかそうもいかない中では、ご尽力いただいている先生方をどうやってフォローしていくかというところが、重要な課題としてあるかなと感じました。

続きまして、昨日行われました静岡縣市町教育委員会研修会でございますが、2部構成で行われました。1部は静岡県教育委員会の施策、2部は俳優の八名信夫さんの講演、この2本柱で行われました。

県教育委員会の施策につきましては、お手元に資料を配付しておりますので、ご覧いただけたらと思いますが、コミュニティ・スクールが、今日本全国で約3,600校ですか。静岡県は5市1町の69校でしか行われていないという話で、もっと静岡型のコミュニティ・スクールの推進していきますということでした。その中に静岡市も入っておりますので、先んじているなという感想です。また、部活動ガイドラインについては、平成30年3月に県が示していきたいということでした。

また、資料の中に、幼稚園等教員育成指標案が含まれています。県がこれをモデルとして示し、市町が参考にしていくものだと思いますので、また確認していただければと思います。

松村委員

清水駒越小学校のALTによる英語の授業を参観させていただきました。まああの特別加配の教員が、すごいなあと思いました。

子どもに英語を話させなきゃいけない。「When is your Birthday? (あなたの誕生日はいつ?)」っていうのをやってみましたけど、あちこちに子ども同士で聞きまわらせて、その結果、何月、何月というマス埋めてビンゴみたいな形にして遊ばせている。あの方法は面白いなあと思いましたし、子どもは平気でどんどん聞いてくる。僕らが立っていると聞きにくるんだから、あれは効果があったなあと思いますね。感激しました。それから、安東中学校。発表会には2年準備をなされたと聞きました。各々がいい授業を展開なさっていたんじゃないでしょうか

ということと、安東中学校で、1学年2学年3学年の主任さんが、ご自分の学年の教室がある階に、ご自分の教育論理を書いてありました。あれが、明治大正の、昔の森信三さんの言葉だとか教育者の意見がきちっと書いてあった。「守破離」の「守」があった。あれも感動しましたね。学年主任でこんな人いるんだ、と思いましたね。それから、最後の締めで学校教育課川島課長が講評しましたね。あれは微に入り細に入り言うと、くどくなっちゃうんだけど、微に少し触れ、細に少し触れ、3つで締めたってあの感想は能力の高さを感じましたね。本人がこの場において言いにくいんだけど、本当に素晴らしい。ついでに言うと、教頭と校長登用面接があったじゃないですか。あの時に僕は高井次長と寺部教職員課長と組ませていただきましたが、お二人の質問がまたグットでしたよ。高井次長が「あなたは、一人だけレストランへ連れていけるとしたらどなたを連れていきますか」と質問した。大体みんな女房だとか言うんだよね。でも狙いはそうじゃないんだよね。あなたが誰でも連れていける、というのは、自分の職域を広げる、人脈を広げるという意味で、トランプ大統領を連れて行きたいという方が出てくればいいなあと思ったけど、9割はオーソドックスでしたね。寺部教職員課長は、サッカーに例えて、「あなたが教頭、校長だったら、フィールドプレイヤーとしてどこのポジションにつきますか」と質問した。大体みんな守りを言うけど、中でも2、3人は、「校長はフォワードだ、教頭の僕は守備を守る」という方もいた。あれも面白いね。皆さんすごく優秀だよ。ここにいらっしゃる人も、一生懸命事務をやっている人も。最近感動しているんだよ。僕は今まで公教育なんてクソくられ、私学は公立に負けねえよと思ってやってきたけど、すごい優秀。感動感動です。ただ、この会議をもう少し早く終わってくれればいいね。

杉山委員

私からは、都道府県・指定都市教育委員研究協議会について報告します。昨年も出席させていただきましたが、今年は補習ということで出席しました。昨年は何を言っているのかよく分からなかったけど、今年は、少しは分かって4ページほどメモしてきました。出席させていただいて、私も有難かったなあと感じています。冒頭の下間審議官の説明の中で、社会の変化に対応した教育施策が必要だということを強く仰っていたと思います。その面では、静岡市は静岡型の教育を始めるところで、理にかなっているなあと思いました。その後、行政説明に入りましたが、ここでは道徳の特別教科化と働き方改革、これについては文科省が加配しますよということ。そして教育委員会では全面的にこれについては支援致しますというような強いお言葉をいただきましたが、果

たしてそうでしょうか。これは高井次長が国へ帰ってからを期待しております。

その後、地方の教育委員3名の会談がありました。この中で教育委員になってから、毎朝、地方紙の新聞を読むこと。都市新聞ではなく、地方紙の新聞には必ず教育の記事が載っているの、これをよく読んでというご示唆をいただいたことが、すごく印象に残っております。

その後分科会に入りまして、私は働き方改革のグループで皆さんと一緒にディスカッションさせていただきました。その中でもびっくりしたのは、神戸市の教育委員から、管理職になりたがらない先生が多くなり、教頭登用試験を受ける人が少ないということで、これについては今現在、再任用の管理職で補っているんだという話を伺いました。そうしたらその後、東京都からもそのような話が出ました。静岡ではまだ満ち足りているのかなと思いますが、これもいずれ時代の波にのまれてしまうこともあるので、やはり静岡市の教育委員会としても、教頭先生の長時間労働、これについて全面的にバックアップする何らかの施策を練っていく必要があるのではないかと感じました。

伊藤委員

私からは、横内小学校、安東中学校、有度第一小のうどっこ教室の3つについてご報告します。

まず横内小学校ですが、私は、横内小学校の研修会の視察については、二度目でした。前回の朝のイズミ運動は棒を使っていたのですが、今回はボールでした。先ほど橋本委員が仰られたとおり、本当にぴたっと揃っていて、一年生は一年生なり、六年生は六年生なりのそれぞれの運動があって、前回同様に素晴らしと思いました。それと横内小学校のいいところは、体育って得意な子と不得意な子が、見てわかってしまう。この種目はできる、できないが一目見てわかる教科だと思います。なので、不得意な子は、嫌いだとか、やりたくないといふ思ってしまうがちだと思うのですが、横内小学校の体育というのは、楽しそうに、体育なんだか遊びなんだかわからないくらいにみんな楽しくやっていて、それが本当に素晴らしいと感じました。体育が嫌いな子はいないのではないか、できない子でも一生懸命取り組めるようなかたちでずっとやっていたらいいんだらうなということが、本当にすごいなと思いました。

次に安東中学ですが、先ほど松村委員が仰っていたらっしゃいましたが、これはUDの視点に立った授業ということで、あちこち視察させていただきました。「学び難さや、困り感を持つ子どもにもわかりやすい授業を」というのがモットーのようで、そういう授業をするということは、実は悩みを抱えている子どもさんたち

だけではなく、どの子にもわかりやすい授業になるんだよ。だから、みんなにとっていい授業なんだよ、というポリシーでやってくださっているということです。授業の中で思ったことは、いろいろなものを上手に使ってらっしゃるなあということです。電子黒板も、本当に分かりやすい一つの道具として使っていたり、理科の授業で見てびっくりしたのですが、光が水を通ると屈折するというのをやっていましたが、昔なら、教科書を見て「確かに線が曲がっているよね」とやったと思いますが、それを実際に、レーザー光線のようなものが出る小さな道具を使ってやってみるというように、いろいろな道具を上手に使っているなあと思いました。

それと、UDということではないのかもしれませんが、どのクラスでも、アクティブラーニングが普通に実践されていました。文科省では、新学習指導要領ではアクティブラーニングだよと言っているのですが、静岡市ではもうとっくにやっているんだよ、という説明もいただき、なるほどもう実践されているんだということに驚きました。非常にいいことだなと思いました。

3つめのうどっこ教室ですが、マンツーマンで、本当に適切に指導されていて、子どもさんが指導員の先生を本当に信頼しており、指導員の先生が、先ほど橋本委員が仰られたとおり、とても高い能力をお持ちで、うまく子どもさんを引っ張りながら指導している姿に感動しました。静岡市では、この肢体不自由通級指導教室が初めて開設されたということですが、こういう施設は本当に必要なあとしみじみ思いましたし、地元の学校に通いたいという親御さんのニーズを、この施設があることによって叶えられるんだなど、いい制度だなと感じました。

少し話が脱線しますが、後でご質問等があると思うのですが、市議会定例会の市民環境教育委員会の資料を読んでおりましたら、山根田鶴子議員が、幼児言語指導教室の待機児童はどのくらいいるのかというご質問をされていて、特別支援教育センター所長が97人いると回答されていました。幼児言語教室については、毎年待機の人がいるけれど、一時解消されてきたというお話は聞いていたのですが、またこんなに大勢いらっしゃるんだなど、ちょっとびっくりしました。やはり通級指導教室、この幼児言語もそうですが、きっとすごくニーズが高いものだと思いますし、なるべく小さなうちから子どもさんに適切な指導をすることによって、大きくなってからの指導よりは、小さな時からの指導のほうが効果があると思います。予算の関係もあるかと思いますが、とても大事な制度だと思いました。

池谷教育長 私も、皆さんから報告いただいたとおり本当に勉強になりました。

英語教育とかですね、自分たちの描いている昔の授業とは全く違って、子どもたちを引き出して参加型でやっているという授業で、やはり変わってきていると、現場を見て本当に思います。そして、先ほどの横内小学校の体育の関係、あるいは安東中学校の関係もですね、あのようなかたちで、先生方が集まって勉強する場を作っていくというのは本当に大事なことで、今後も、続けていく必要があると感じました。

また、肢体不自由通級指導教室うどっこ教室ですけれども、今回の視察では、開校式の時に泣いていた子がいたんですけれども、今では「うどっこ教室に行くことが楽しみだ」と言ってくれたのが、本当に有難かったですし、また保護者からも「本当に有難い。二週間に一度の通級のペースが合っている。」という話がありました。予算も問題もありますが、このような施設が他にも作ればいいなあと感じたところです。

池谷教育長 次に、10月16日まで行われた市議会9月定例会の本会議及び常任委員会での質問・答弁についてです。委員の皆様には前もって資料をご覧いただいておりますが、ご質問やご意見等があればお願いいたします。

各 委 員 質問・意見なし

(4) 議事

池谷教育長 それでは、議事に入ります。
お手元の資料、会議の流れをごらんください。
本日は、議案4件の審議を予定しています。また、報告が2件あります。
なお、報告第13号及び議案第23号は市議会への提案に関する案件、議案第24号は人事に関する案件です。これらについては、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項ただし書きの規定により、非公開の扱いとしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

各 委 員 異議なし

池谷教育長 皆様にご承認いただきましたので、これらの案件については非公開の扱いといたします。
なお、非公開案件の審議については、公開審議の後に行うものといたします。

＜議案第21号 静岡市教員育成指標の策定について＞

- 教育センター所長 議案説明
- 池谷教育長 ただいまの件につきまして、ご意見、ご質問等ありましたらお願いいたします。
- 各 委 員 質問・意見なし
- 池谷教育長 それでは、この件については、原案どおり承認ということでよろしいでしょうか。
- 各 委 員 異議なし
- 池谷教育長 それでは、原案どおり承認といたします。

＜議案第22号 第2期静岡市教育委員会食育推進計画の策定について＞

- 教育局理事 議案説明
(学校給食担当)
- 池谷教育長 ただいまの件につきまして、ご意見、ご質問等ありましたらお願いいたします。
- 伊藤委員 これではよろしいと思います。計画の内容ということではなく、食育ってやはり、学校での食育もとても大事だと思いますが、それ以上に保護者とか地域も含めての家庭での食育、日々の食事というのも非常に大事だと思っております。そこで、この計画の中で、保護者・地域の重点項目に対する評価指標「家庭での食育が大切だと思う保護者の割合」と、このように出していただくのは、それはそれでよろしいのですが、大事だと思うことと実践するということは、必ずしもイコールではないなと思うんです。大事だよ大事だよと言うだけではなくて、こういうことをやってくださいとか、こういうことが実践としてやってもらおうとありがたいですというようなことを、学校や保護者会、献立表や給食だよりなどを通して、具体的に言っていただくことが、もっともっと必要かなと感じますので、よろしくお願いします。この内容というわけではないのですが、さらに具体化してやっていただけたらと思います。

- 教育局理事
(学校給食担当) この計画を作って、教育委員会と学校だけが知っているというような状態はよろしくないので、保護者の皆さんにも、こういう計画があって、この計画をベースにいろいろな食育の取り組みしていきますよというような、周知が必要と考えております。
例えば、冊子そのものではないのですが、こういった食育の取り組みをパワーポイント等の素材に作り替えて、各学校が行うPTA総会のような場で、学校のほうから少しご紹介できるような、そういったものを作って、学校のほうに提供できたらと考えております。また、市のホームページにも、これまで行っている取り組みも含めさらに掲載をさせていただいて、保護者の目が行くようなことを、日々の献立表の中にアピールしていくとか、そういったことをさせていただきたいと考えております。
- 杉山委員 学校給食ではいま、アレルギーの子に対しては適切な対応を行っていますが、これからグローバルになってきて、海外の宗教的な観点から、食事が合わない、食べられないという子たちが既に静岡にもいると思います。この方たちにどう対応するのかを、少し頭に入れていただきたいなと思いますが、どうでしょうか。
- 教育局理事
(学校給食担当) 実はですね、イスラム教の方々については食事において制約があるということで、ここ数か月の間にその方々とお会いし、いろいろな実情をお伺いする機会がありました。なかなか根本的な解決というのは非常に難しいところがありますけれども、そういった関係を継続しながら、少しでも何かできることはないかと、今後考えていきたいと思えます。
- 橋本委員 PTA関係に携わる者として、先ほど、PTA関係の方々に発信できる、パワーポイント的なものを作ったらというようなお話がありました。とても有難いなあとと思います。ただ、学校に送っていただいたら、ただPTA総会で見て終わってしまうので、PTAとしたら、市の大会ですとかブロックの研修会、家庭教育学級みたいなかたちで、保護者が集まって勉強する機会がいっぱいあると思いますので、ダイレクトで市PTA連絡協議会へ資料等を分けていただくのも活用の方法としてはあるのかなと思えました。
- 池谷教育長 その他よろしいでしょうか。
- 各 委 員 質問・意見なし
- 池谷教育長 それでは、この件については、原案どおり承認ということでよろ

しいでしょうか。

各 委 員 異議なし

池谷教育長 それでは、原案どおり承認いたします。

(5) 報告

＜報告第12号 静岡市スポーツ推進審議会に対する諮問について＞

スポーツ振興課長 資料に基づいて報告

池谷教育長 この件につきまして、質問等ありましたらお願いいたします。

各 委 員 質問・意見なし

池谷教育長 以上で、公開案件である議案2件、報告1件を終了いたします。
ここからは非公開の案件となりますので、関係者でない方は御退室ください。
また、傍聴されている方につきましても、恐れ入りますが、御退室をお願いいたします。

＜報告第13号 静岡市総合運動場条例他3件の一部改正について＞（非公開）

スポーツ振興課長 資料に基づいて報告

各 委 員 了承

＜議案第23号 平成29年度補正予算案について＞（非公開）

教育施設課長 議案説明

各 委 員 承認

＜議案第24号 教職員の人事について＞（非公開）

教育施設課長 議案説明

各 委 員 承認

(6) 閉会

池谷教育長 以上で、平成29年11月教育委員会定例会を閉会します。

午後 2 時22分